

掃き掃除で表現されるオノマトペの調査研究

A Study on Onomatopoeia Expressions with Sweeping and Cleaning

藤野良孝

Yoshitaka Fujino

要旨

本研究では、掃き掃除でしばしば使用されるオノマトペ「さっ」、「ささっ」、「さーっ」、「さらっ」、「さらり」、「ちょちょっ」のイメージ(クリーン)とその動作範囲についてアンケート調査し考察を行った。清掃のイメージは、段階的なカラー濃度(1-◆汚い→10-◇綺麗)を尺度にして感覚的に探ることとした。

結果、「さらっ」、「さらり」、「ちょちょ」の3音は相似的で、全体的に黒よりのイメージを喚起することが分かった。「さっ」よりも「ささっ」と繰り返された音の方が、より動きの印象が強調されて色彩が薄い傾向になることが分かった。「さーっ」は長音の影響によって、色彩の回答範囲が広く個人差が認められた。動作範囲は「さー」を除いて、概ね狭い動作範囲内の回答割合が高いことが分かった。

1. はじめに

掃除は暮らしの文化として、家庭や学校などで日々行われている。学校生活(小学校)における掃除の教育的な意義は、学習指導要領(2008)で明示され、小学校の教師はその意義に沿ったかたちで指導を行っている。学校での清掃は、全生徒の協力が求められ、公共心を育成し子どもたちの生活を豊かに送るために不可欠な活動である。

日々の掃除はマンネリ化するため、当番制を取り入れるなどの工夫をしても、子ども達の行動スイッチ(取り組みの早さ)が中々入らないことが懸念される。そうした背景も影響してのことか、教師が掃除の号令をかける際、「さっと掃いて」、「ささっと掃いて」、「さーっと掃いて」など擬音を用いてシンプルに伝えることがある。これは音のイメージを使って、子どもの行動に働きかける有効な伝達アプローチ法であり、多岐に渡って効果的に活用されている(藤野 2013、2014、2016^{a, b, c, d})。シンプルな音の伝達から、子どもは前向きな気持ちが醸成され、行動に移行しやすくなることが期待される。

しかしながら、受け手の子どもたちは「さっ」、「ささっ」、「さーっ」などのオノマトペを聞いたとき、頭の中でどのように理解し、行動に移しているのかよく分かっていない。使用する音によって、掃くイメージ(クリーン)や行動面(掃く範囲)に異なる影響を与えているのだろうか。それとも、どの音のイメージも一緒に行動に及ぼす影響も同一なのだろうか。

そこで筆者は、掃く動作の類似的な意味をもつ6つのオノマトペ「さっ」、「ささっ」、「さーっ」、「さらっ」、「さらり」、「ちょちょっ」(表1)を用いて掃除を依頼した場合、受け手はどのような色彩イメージをもち、どんな動作範囲を描くのか調査することを目的とした。

表1 オノマトペのリストと意味

さ っ	動作が軽くすばやいさま。
ささっ	ほんのわずかの間に行うさま。
さーっ	動作がほんのわずかの間に行われるさま。
さらっ	ものが軽くふれ合ってたてる短い音。また、そのさま。
さらり	ものがこすれ合って立てる軽い音。また、そのさま。
ちよ(っ)ちよっ	軽い動作やわずかなことを、繰り返すさま。

注)オノマトペの意味は、小野正弘編「日本語オノマトペ辞典」(小学館)の解説を引用した。
「ちよちよっ」は「ちよ^っちよっ」の意味を引用した。

2. 調査の方法

(1). 調査の実施日

2016年5月31日にアンケート調査を実施した。

(2). 調査の対象

専門学校に通う女子学生47名(平均19.1歳)であった。

(3). アンケート調査の質問内容

質問内容は、はじめに『ほうきを使って「①さっとはく」、「②ささっとはく」、「③さーっとはく」、「④さらっとはく」、「⑤さらりとはく」、「⑥ちよちよっとはく」の動作を行った場合、ホコリや粉塵(◆:床が黒ずんだ状態)は、どのくらい綺麗になりますか?。また、どんな印象(はく範囲)があると思いますか?』と前文を示した。前文の後、下記の質問を設けた。

<①「さっとはく」の例>

①「さっ」とはいた場合、ホコリや粉塵(◆)はどうなりますか、該当する汚れの色1つに☑をして下さい。

- 1-◆ 2-◆ 3-◆ 4-◆ 5-◆
6-◆ 7-◆ 8-◆ 9-◆ 10-◆ 11-◇

上で選んだオノマトペの範囲(※ほうきではいた範囲)を1つ☑して下さい。

- 1-かなり狭い範囲 2-やや狭い範囲 3-中くらいの範囲
4-やや広い範囲 5-かなり広い範囲

注:②「ささっとはく」～⑥「ちよちよっとはく」も上記の例と同様。

(4). 手続き

まず、研究者1名と専門学校の教員1名とで、アンケート用紙を配布し「アンケートを始めて下さい」と声をかけた後、一斉に回答をさせた。回収は、記載漏れ及び全員が書き終えるのを口頭で確認し、座席の列ごとに集めさせた。

3. 結果と考察

3.1 掃き掃除で使用する6語のオノマトペが与える色彩イメージ

表2に掃き掃除で使用する6語のオノマトペが与える色彩イメージの回答結果を示す。

①「さっ」と掃いた場合の色彩別の回答は、3の色(36.2%)、2の色(23.4%)、4の色(19.1%)が顕著であった。色の側面から捉えると、◆(3の色)、◆(2の色)、◆(4の色)と黒よりのイメージ傾向が示唆された。このことについては、「さっ」というオノマトペが、「動作がすばやく軽いさま(日本語オノマトペ辞典(2011))」と解説されている意味(一般的な解釈)が回答数に反映された可能性が考えられる。

つまり「すばやく軽いさま」が喚起され、汚れがあまりとれないイメージを抱いたことが2の色～4の色の回答数に影響を及ぼしたのかもしれない。

表2 各オノマトペの色別回答数とその割合

	さっ		ささっ		さー	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
◆ 1の色	2	4.3%	2	4.3%	2	4.3%
◆ 2の色	11	23.4%	4	8.5%	1	2.1%
◆ 3の色	17	36.2%	4	8.5%	8	17.0%
◆ 4の色	9	19.1%	15	31.9%	6	12.8%
◆ 5の色	4	8.5%	12	25.5%	9	19.1%
◆ 6の色	0	0.0%	3	6.4%	10	21.3%
◆ 7の色	2	4.3%	3	6.4%	3	6.4%
◆ 8の色	1	2.1%	1	2.1%	5	10.6%
◆ 9の色	0	0.0%	2	4.3%	3	6.4%
◆ 10の色	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
◇ 11の色	1	2.1%	1	2.1%	0	0.0%
合計	47	100.0%	47	100.0%	47	100.0%

	さらっ		さらり		ちよちよっ	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
◆ 1の色	10	21.3%	8	17.0%	13	27.7%
◆ 2の色	16	34.0%	14	29.8%	14	29.8%
◆ 3の色	7	14.9%	9	19.1%	7	14.9%
◆ 4の色	7	14.9%	5	10.6%	4	8.5%
◆ 5の色	2	4.3%	3	6.4%	4	8.5%
◆ 6の色	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%
◆ 7の色	2	4.3%	1	2.1%	1	2.1%
◆ 8の色	1	2.1%	3	6.4%	1	2.1%
◆ 9の色	1	2.1%	1	2.1%	1	2.1%
◆ 10の色	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%
◇ 11の色	1	2.1%	1	2.1%	0	0.0%
合計	47	100.0%	47	100.0%	47	100.0%

②「ささっ」は、4 の色 (31.9%)、5 の色 (25.5%) に回答が集中していることが分かった。「さ」の音韻が 1 つ増えた音であることから、すばやく軽い動きのさまがより強調されて汚れが落ちるイメージを与え、4 の色、5 の色の割合が高くなったと推察される。③「さー」は、回答の範囲が広く 6 の色 (21.3%)、5 の色 (19.1%)、3 の色 (17.0%)、4 の色 (12.8%)、8 の色 (10.6%) と割合が散っており個人差があることが分かった。恐らく「さー」の「ー(長音)」は時間長の意味があるので、個によって掃く長さに何らかの差異が生じたと考えられる。この「さー」が肉声(聴覚刺激)であれば長さも同一となるが、文字情報であると、個の感度によって捉え方が異なるのであろう。

④「さらっ」は、2 の色 (34.0%)、1 の色 (21.3%) の割合が高く、次で 3 と 4 の色が同率 (14.9%) であった。オノマトペ辞典では、「ものが軽くふれ合ってたてる音」と解説されているが、掃き掃除においても同様に、軽くふれ合う程度の力で掃くイメージが喚起され、汚れがとれていない黒色傾向になったと考えられる。

⑤「さらり」は、2 の色 (29.8%) の割合が高く、次に 3 の色 (19.1%)、1 の色 (17.0%)、4 の色 (10.6%) の順になった。「さらり」は、「ものがこすれ合って立てる軽い音」と辞典の中で解説されているように、そうしたイメージが影響を及ぼし黒色傾向になったと考えられる。

⑥「ちよちよっ」は、2 の色 (29.8%)、1 の色 (27.7%) が高割合であった。辞典では、「軽い動作やわずかなことを、繰り返すさま」と解説されているが、とりわけ「わずかなこと」という認識が色彩のイメージの喚起に影響を及ぼしたと考えられる。

全体的に「さらっ」、「さらり」、「ちよちよ」の 3 音が喚起する色は、1 の色から 3 の色を中心とした、黒色に近いイメージを有していることが分かった。

3.2 掃き掃除で使用する 6 語のオノマトペの動作範囲

図 1 に掃き掃除で使用するオノマトペ別の動作範囲の結果を示す。

「さっ」に関しては 2 名が未回答であった。回答割合が高いものは「やや狭い (44.4%)」、「かなり狭い (33.3%)」、「中くらい (17.8%)」であった。「ささっ」は「やや狭い (48.9%)」と「中くらい (31.9%)」が計 80.8% と集中し、他の範囲は 10% 未満であった。

「さーっ」は、「中くらい (34.0%)」、「やや広い (31.9%)」の割合が高く、「やや狭い」と「かなり広い」が同割合 (12.8%) であった。「さらっ」は「やや狭い (46.8%)」、「かなり狭い (34.0%)」の割合が高く、次いで「中くらい (10.6%)」であった。「さらり」は「かなり狭い (36.2%)」、「やや狭い (34.0%)」、「中くらい (19.1%)」の割合が顕著で、「ちよちよっ」は「かなり狭い (59.6%)」、「やや狭い (25.5%)」の割合が高く、次いで「中くらい (10.6%)」であった。

全体的に考察してみると、「さっ」と「さらっ」は、「中くらい」<「かなり狭い」<「やや狭い」の順番で回答割合が同等に増えており、動作範囲の印象として相似的であることが分かった。

「ささっ」は、「さ」の音が繰り返されることから、強めの印象を与え「さっ」の時よりも「中くらい」の割合が高くなったと推察される。「さー」は長音(ー)による影響で、範囲を広く感じさせ、他音よりも「やや広い」、「かなり広い」の割合が高くなったと考えられる。「さらり」と「ちよちよっ」は、「中くらい」<「やや狭い」<「かなり狭い」の順で回答傾向がやや類似していることが分かった。だが、「ちよちよっ」は突出した特徴として「かなり狭い」の割合が高いので、「さらり」よりも動作範囲が全般的に狭いと考えられる。

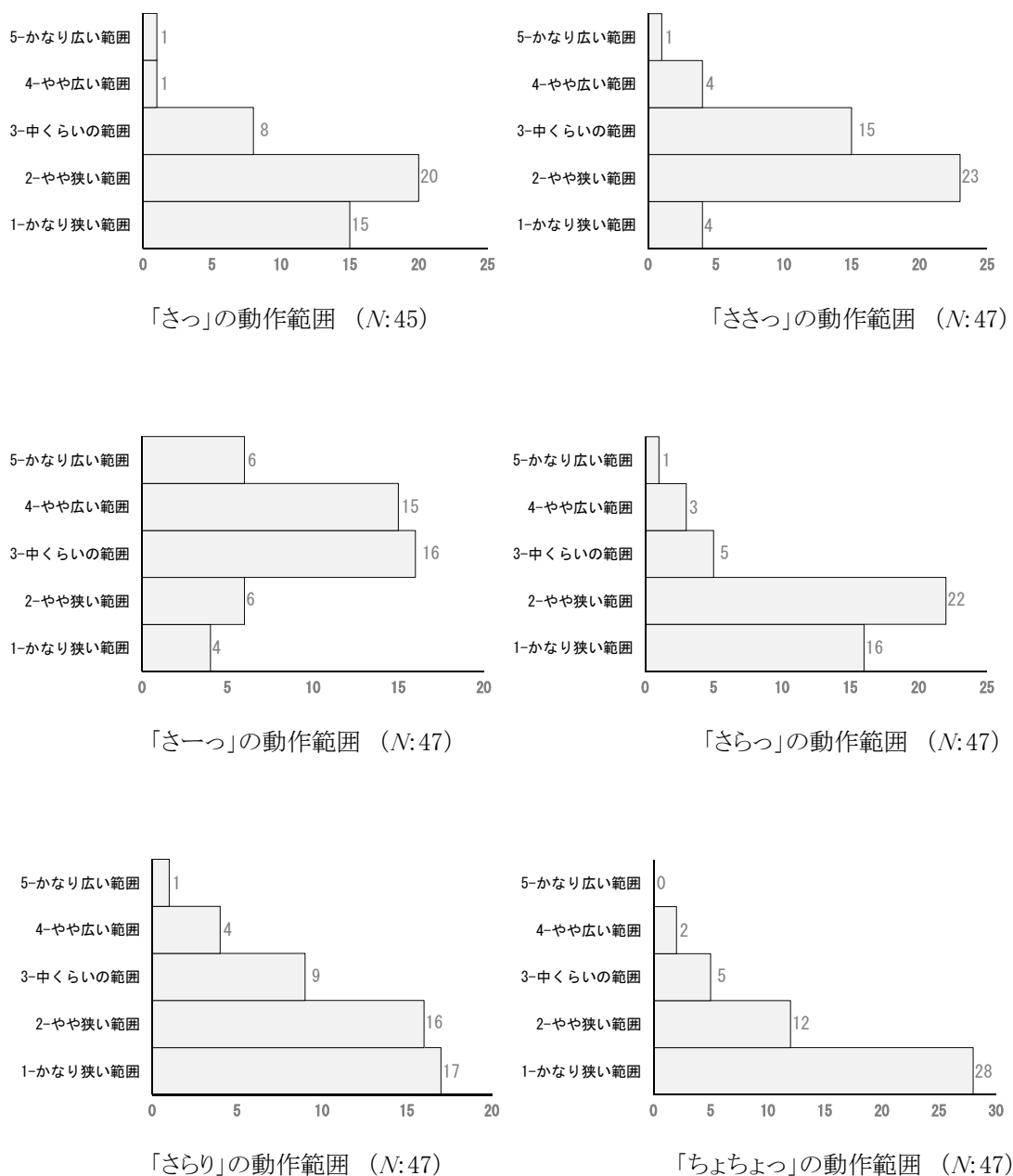


図 1 6 語のオノマトペからイメージされる掃き掃除の動作範囲

4. まとめ

掃き掃除の声掛けでしばしば使用される「さっ」、「ささっ」、「さーっ」、「さらっ」、「さらり」、「ちよちよっ」には、どのような色彩のイメージがあって、どんな動作範囲を描くのかを調べるためにアンケート調査を行った。考察した結果、以下のことが分かった。

- (1) 「さっ」をベースにして総合的に考察した場合、音の特徴によって色のイメージが若干異なる傾向が分かった。特に「ささっ」は「さ」の音韻が重複した音であることから、すばやく軽い動きのさまが

強調されて 4、5 の色の割合が高くなった。「さーっ」は長音の影響から、個によって掃く長さの印象に差異が生じた。「さらっ」、「さらり」、「ちよちよ」の 3 音は相似的で、全体的に黒よりのイメージを喚起することが分かった。

- (2) 全体的な割合から動作範囲を捉えて見ると、「さーっ」を除いた音は、概ね狭い動作範囲の傾向が示された。「さっ」と「さらっ」、「さらり」と「ちよちよ」は、動作範囲が比較的似ている傾向が分かった。「ささっ」は、「さ」の音が重複されることから、「さっ」の時よりも強めの印象を与え「中くらい」の割合が高くなることが分かった。

今回は、文字情報による調査方法であった為、実際に使われる音声刺激が及ぼす影響と合致するとは言いがたい。今後、オノマトペ別の動作範囲をより明確にしていくためには、文字情報では捉えきれない音声情報を用いた聴覚的な刺激による検討が必要である。

謝 辞

朝日大学歯科衛生士専門学校 の山田小枝子先生、諸先生をはじめ、調査にご協力いただいた学生の皆さんに厚くお礼申し上げます。

参 考 文 献

- [1] 藤野良孝(2013)「子どもがグングン伸びる魔法の言葉」 祥伝社
- [2] 藤野良孝(2014)日本学術振興会・科学研究費・若手研究(A) 研究成果報告書(平成 23 年度～平成 25 年度)
- [3] 藤野良孝(2016^a)「運動能力がアップする魔法の言葉 1 巻 声の魔法の秘密」くもん出版
- [4] 藤野良孝(2016^b)「運動能力がアップする魔法の言葉 2 巻 体育が楽しくなる」くもん出版
- [5] 藤野良孝(2016^c)「運動能力がアップする魔法の言葉 3 巻 スポーツが得意になる」くもん出版
- [6] 藤野良孝(2016^d)スポーツ場面で使用される声の効果,騒音制御 vol.40 No.1 日本騒音制御工学会,pp14-17.
- [7] 文部科学省(2008)小学校学習指導要領解説 特別活動編 東洋館出版社
- [8] 小野正弘 著 編集(2007)擬音語・擬態語 4500 日本語オノマトペ辞典 小学館

藤野 良孝 (経営学部ビジネス企画学科准教授)